



紹介者 **IDIC 滝川 啓奈 さん**

▼**どんな会社ですか**
加湿器や除湿機、放射型冷暖房などの製造や販売を通して、住宅やオフィスなどに室内気候の設計と提案を行っています。情報発信拠点であるIDIC（岩手デザインインフォメーションセンター）は、未来に向けて環境への負担を抑えた建物であ

まちの企業探検隊 ②

ピーエス(株)

企業人による会社紹介

所在地 野駄3-345
資本金 2,000万円
代表者 平山 禎久
設立 平成元年5月
従業員数 10人
電話番号 ☎0195-78-3733
事業内容 空調システムの製造販売と研究開発
主な取引先(順不同) WALTER MEIER AG、スズデン(株)、東立電機(株)、インクス(株)、(株)鷺宮製作所など

ることが評価され、平成20年にJIA（日本建築家協会）環境建築賞最優秀賞を受賞しました。
▼**どんな仕事をしていますか**
生産業務から経理、広報、マーケティングまで幅広く担当している中で、会社の方向性を常に見ながら、トータルで仕事に携わっています。
▼**仕事で心掛けていることは**
全て受注生産なので、お客さまの細かな要望に対応し、納期を守ることを心掛けています。
▼**この仕事の魅力は**
この会社は、いいと思ったことはすぐやれる社風なので、海外研修で学んだ自然との関わり合い方や、お客さまの声を聞くことの大切さなどを社内に反映させることができます。
▼**今後の展望は**
快適な室内気候の質の向上を目指し、探究を続けていきたいです。

自分でできることからインフルエンザを予防
この冬もインフルエンザの流行が予想されます。予防対策を行い流行に備えましょう。
◇インフルエンザの主な症状
高い熱、寒気、頭痛、関節痛、筋肉痛、せき、強い倦怠感など
◇自分でできる予防法
①手洗い・うがいをする
手指や口、のどを洗浄し、ウイルスを除去します。
②マスクを着用する
ウイルスの侵入を防ぎます。また、感染した人は他の人にウイルスを飛ばさないために有効です。
③外出を控える
できるだけ外出を控え、ウ

イルスの接触を避けましょう。
④予防接種を受ける
重症化を防ぐ予防法です。規則正しい生活が有効です。
◇インフルエンザの予防接種費用を助成
市は、季節性インフルエンザ予防接種の費用の一部を助成します。対象者には通知書を送付します。接種を予定している人は、ご利用ください。
■接種対象者
①65歳以上で、接種を希望する人
②60歳から64歳までの人で、厚生労働省が定める基礎疾患のある人
■接種期限 24年2月29日(水)
■助成金額 2,000円以内
■接種医療機関 市内の指定医療機関（左表のとおり）

■接種医療機関

医療機関名	電話番号
赤坂こどもクリニック	75-2632
瓜田外科胃腸科医院	76-3220
西根病院	76-3111
平館クリニック	74-3120
森整形外科	76-2318
吉田内科呼吸器科医院	70-1100
島山内科クリニック	75-2355
東八幡平病院	78-2511
松尾診療所	74-2821
安代診療所	72-3115
田山診療所	73-2126

保健のひろば

☎・内線1151 市役所保健課

環境のみらい

☎・内線1137 市役所市民課



ごみ集積所はごみ箱ではありません

介護のココロ

☎・内線1181 市地域包括支援センター

◆日々の安全は足元から

高齢者が要介護状態になる原因のうち、脳血管疾患、高齢による衰弱、認知症などと並び多いのが、転倒・骨折です。転倒によるケガや骨折がきっかけで体が弱ったり、外に出なくなったりすることで、寝たきりになることもあります。

転倒の最大の原因は、脚の機能の低下です。そこで運動によって筋力を鍛えるのとともに、ひざや足首の関節を柔らかくするストレッチを行うと効果的です。また、「巻き爪や外反母趾などの足のトラブルを治療する」「自分の足に合った靴を履く」「転倒の不安があるときは杖を使う」ことや、「電気コードの配線整理や足元に余計な物を置かないなど、家の中の整理整頓をする」など、転倒のリスクを予防することも大切です。

楽しい毎日を送り続けるために、今から少しずつ転倒予防について考えてみませんか。相談については、市地域包括支援センターで受け付けています。

◆ごみの出し方のルールを守りましょう

地域のごみ集積所で、不適切なごみの出し方が見受けられます。ごみ集積所は地域の皆さんが利用するものです。一人一人がルールを守りましょう。

- ①ごみを出すときは収集の日程を確認する。また、正しい出し方・分け方を守り、分別して出す。
- ②指定の袋やカゴに入りきらないようなごみ、粗大ごみ（いす・オープンレンジなど）は直接清掃センターに搬入する。
- ③テレビやエアコン、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機のほか、パソコンやディスプレイなど、法律上清掃センターでは処理できない物は、販売店に相談の上、指定の方法で処分する。
- ④廃タイヤはガソリンスタンドやタイヤ販売店などに処分を依頼する。

※その他ゴミの出し方について詳しくは、市役所市民課環境衛生係または清掃センター（☎76-2814）まで。

No. 16 松野スポーツ少年団
松野スポーツ少年団は、昭和56年に活動を開始し、昨年創立30周年を迎えたスポーツ少年団です。今シーズン、高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント県予選でベスト8まで進みました。
現在は、小学校2年生から6年生までの21人が所属。野球を中心とした活動ですが、地区の神社の奉納相撲や各種スポーツに参加するほか、少年防炎クラブを結成し、防災活動にも取り組んでいます。
団員には活動を通して、思いやりや感謝する気持ち、仲間との絆を大切にするとともに、あいさつなど当たり前のことができる大人に育ってもらいたいと思います。
■練習日時 毎週火・木曜日午後4時から6時まで、毎週土曜日午後1時から3時まで
■練習場所 松野小学校校庭
詳しくは、松野スポーツ少年団監督・島山定美（☎74-12432）または事務局・古川光栄（☎74-12281）まで。



お互いをフォローし合いながら、チームワークを大切にする団員



バッティング練習にも力が入ります

